

定例議会レポート

2015.2 月定例会

～市民に開かれた議会を目指して！～



阪本 かつみ

《役職》

議会運営委員会 副委員長

市民生活常任委員会 委員

政治倫理特別委員会 委員

適正な発注制度及び人員配置に関する調査特別委員会 委員

今任期最後の定例会が閉会しました！

私たち市議会議員の任期最後となります 2 月定例会は 3 月 6 日、総額 4560 億円の平成 27 年度一般会計当初予算案など、市長提出 94 件、議員提出 3 件、委員会提出 2 件、計 99 議案を可決、同意し閉会いたしました。今議会で私は、会派を代表し、予算委員会での総括質疑、本会議での議案・請願に対する討論に立たせていただきました。

平成27年度予算の審査に臨む！

更なる行財政改革の推進と健全財政に向けた市債発行額の抑制を強く求める！

少子高齢化の進展や人口減少社会が現実のものとして進行しつつあることを踏まえて、持続可能な行財政運営を一層推し進めるには、行財政改革の更なる推進が必要と考えます。あわせて、健全財政維持については、公債費の将来負担が過大にならないように、借入限度額の設定や基準が必要と考えます。

市債残高の推移

平成 25 年度末 現在高	平成 26 年度末 現在高見込額	平成 27 年度 起債見込額	平成 27 年度 元金償還見込額	平成 27 年度末 現在高見込額
4318 億	4443 億	522 億	416 億	4548 億

市民一人当たりの市債残高

平成 27 年度末現在高見込額で 36.1 万円

市民一人当たり市債残高政令市比較

さいたま市 33.8 万円、政令市平均は 63.4 万円。ちなみに横浜市は 63.2 万円、大阪市 96.8 万円、千葉市 76.2 万円です。(平成 25 年度決算において)

阪本質疑

さいたまシティマラソン・国際女子マラソン同時開催する
メリットは？

清水市長答弁

計画を 1 年前倒ししてフルマラソンを開催できること、世界一流のアスリートの参加による大会価値の向上が図られるなど、大きなメリットがあります。また、日本陸上競技連盟や埼玉県等と連携することにより、コース設定や会場調整等を円滑かつ効果的に進めることができると考えています。

プレミアム付商品券を発行します！

市内の参加加盟店で買物ができるプレミアム付商品券を発行します。プレミアム率は 30%、13,000 円の買物ができる商品券を 10,000 円で販売します。また、多子世帯に対して優先販売を実施します。発行総数 36 万冊で今年の夏ごろ販売予定です。



後ろ姿は答弁に立つ清水市長



会派を代表して総括質疑に臨む！

阪本かつみ オフィシャルウェブサイト

<http://sakamoto-katsumi.net/>

阪本かつみ

検索



阪本かつみオフィシャルブログも更新中です！
オフィシャルサイトからリンクしておりますので
是非ご覧ください。

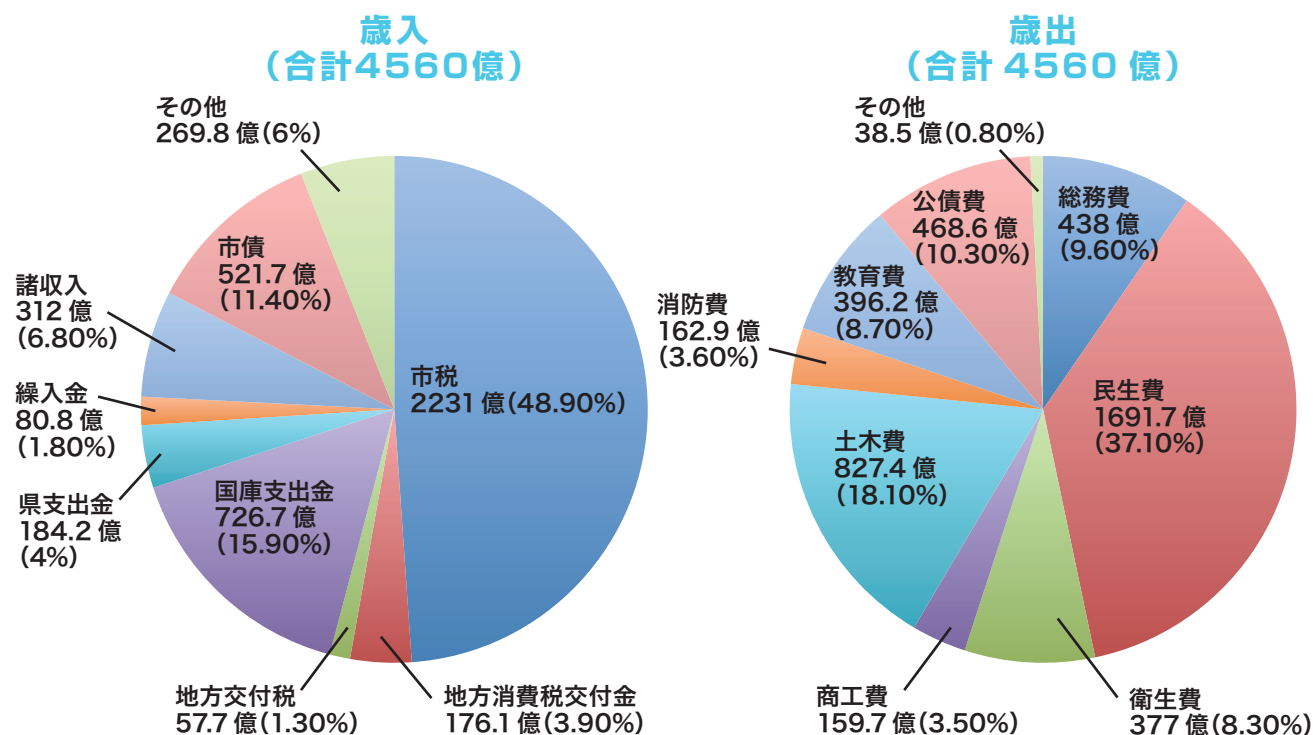
平成 27 年度予算が成立!

平成 27 年度予算は、「総合振興計画後期基本計画実施計画」や市長マニフェスト「しあわせ倍増プラン 2013」「さいたま成長戦略」を確実に推進するため、特に、「教育」「健康スポーツ」「環境」といった本市の強みや可能性に磨きをかけ、伸ばしていく施策に重点配分する内容です。

予算規模

一般会計	4560 億円	前年度比	△89 億円	△1.9%
特別会計	3233 億円	前年度比	80 億円	2.5%
企業会計	1215 億円	前年度比	31 億円	2.6%
全会計	9008 億円	前年度比	22 億円	0.2%

平成 27 年度 一般会計予算 歳入・歳出内訳



民主党市議団による「平成 27 年度予算編成並びに施策に対する提案」により決定!

認可保育園の整備促進と運営費補助の拡大

平成 27 年度は定員を 970 人増とするとともに、平成 28 年度の開設に向けて、定員 1,120 人分の新設・増改築整備について助成を行う予定です。

特定教育・保育施設等整備事業	2,482,903 千円
特定教育・保育施設等運営事業	11,705,048 千円

公有地や学校施設を活用した放課後児童クラブの設置

放課後児童クラブの待機児童の解消に向け、平成 27 年度は、新設 4 か所、分離による規模拡大 7 か所の整備により、受入可能児童数を 355 人増員してまいります。

放課後児童健全育成施設整備事業	22,726 千円
-----------------	-----------

特別養護老人ホームの充実

特別養護老人ホーム等の老人福祉施設については、民間活力の活用を前提に、計画的に整備してまいります。(平成 26～27 年度整備分 4 施設(新規 3 改築 1)403 床)(平成 27～28 年度整備分 3 施設(新規 3)404 床(内 桜区町谷 160 床))

老人福祉施設等整備費補助金交付事業	2,044,435 千円
-------------------	--------------



自転車のレクリエーション環境利用のための環境整備

荒川サイクリングロードを中心とした広域的なルートなどの設定に向け、利用者の現状を把握し、加えてトイレや休憩所などのサイクルポート設置に向けた検討を行ってまいります。

自転車政策事業	71,165 千円
---------	-----------

桜区田島地区産業集積拠点整備に合わせた、西浦和駅周辺のまちづくりの推進

田島地区の産業集積拠点整備との連携により、西浦和駅周辺の特性に応じた地元住民との協働によるまちづくりの推進を行います。

西浦和駅周辺まちづくり推進事業	11,000 千円
-----------------	-----------